

光と風の大地

～北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」～



笑顔いっぱい

～ピカピカの新1年生！～
(紹介は12ページ)

2017.4
No.
520

北見産玉葱をロシア市民へ提供

北見産の玉葱などの野菜を、ロシア極東地域への本格輸出・販路拡大を目指すことを目的に設立された、北見産農産物輸出促進協議会（辻直孝会長）は2月18日、ロシア市内の大型ショッピングモールで北見産玉葱と馬鈴薯の宣伝イベントを行いました。



● 店内で販売されていた北見産玉葱

入口に立ち、来店した消費者にロシア語で「日本・北海道で法被姿で売り場や入口には、「おいしいです」とでもおいでよ」と声掛け宣传を行いました。購入された方には、協議会メンバーから記念品としてオニオンスープなどを手渡しました。

ロシアでの販売価格は、輸送費などの関係から同じ売り場にあるカザフスタン産玉葱と比較すると

会場には、北見市や農協など構成するメンバーアー16人で販売し、当JA小野寺俊幸組合長も参加しました。



● ロシアの消費者と交流する辻会長

JJAとうる（小野寺俊幸組合長）は2月16日、第4回みのりセミナーをJA会議室で行い、受講生6人が参加しました。

今回は、作物を育てる上で



● 出席した受講生のみなさん

JJAとうる（小野寺俊幸組合長）は2月16日、第4回みのりセミナーをJA会議室で行い、受講生6人が参加しました。

受講生は、「話を聞いて人手による防除に係る労働時間も考えるともっと効率的に防除が出来る機械が出来たらいいの」と思った」「除草剤をまいても枯れない雑草がいて、それが作物と同じグループだったことに驚いた」と話しました。



講師の永山普及職員

雑草防除を学ぶ



●意見交換ができ、有意義な時間となりました



●終了後、武部代議士と記念撮影



開会挨拶する佐野会長

（敬称略）
新会長に選任されました羽石遼祐
が選任されました。
また新役員は
次の通り

その後、来賓の当JA小野寺組合長と北見市辻孝宗常呂自治区長、網走農業改良普及センター黒丸隆太郎次長から祝辞が述べられた後、議案審議に入りました。

開会にあたり、佐野会長は「クラブ員みなさんの協力のもと、全ての事業を終了することが出来た。昨年度学んだことを活かし、今年度に向けて活動計画をクラブ員全員で考えていただきたい」と呼び掛けました。

洋会長は「本年は設立50周年の記念事業を控えているので、みんなの協力をよろしくお願いします」とクラブ員に呼び掛けました。

JJAとこの青年部（所尚玄部長）は3月18日、JJA会議室で、武部新代議士を招き、意見交換会を開きました。

冒頭、所部長、猪野間尚人

前部長より主催者挨拶後、武部代議士の挨拶と現国政に関する報告を頂き、猪野間前部長が座長となり、意見交換を行いました。

意見交換会では、昨年の台風災害の復旧や河川の整備、

ICT農業、ジャガイモ口シストセンチュウ対策、グローバルGAPなどの活発な意見や要望が出され、盛会の内に終了致しました。

参加した部員からは「新聞ではわからない農政の状況がわかつて非常によかった。これからも安心して参農できるよう、武部代議士には国政で活躍してほしい」と述べました。

ICT農業、ジャガイモ口シストセンチュウ対策、グローバルGAPなどの活発な意見や要望が出され、盛会の内に終了致しました。

常呂町4Hクラブ（佐野彰洋会長）は3月16日、第49回通常総会をJJA会議室で開き、クラブ員20人が出席しました。

開会にあたり、佐野会長は「クラブ員みなさんの協力のもと、全ての事業を終了することが出来た。昨年度学んだことを活かし、今年度に向けて活動計画をクラブ員全員で考えていただきたい」と呼び掛けました。

佐野会長が議長を兼任し、

○会長

羽石 遼祐

○副会長

（兼書記）

田渕 浩基

○会計

中島 賢人

○試験圃場長

齊藤 太賀

○学習部部長

馬渕 修

みらいある農業のために —武部新代議士と意見交換会—

50周年を迎える良い組織を目指す

—常呂町4Hクラブ—



●選任された齊藤さん、中島さん、羽石さん、田渕さん、馬渕さん(右から)

高収益作物を目指す

—加工馬鈴薯生産組合—



開会挨拶する林組合長

常呂町加工馬鈴薯生産組合（林健志組合長）は2月20日、第37回常呂町加工馬鈴薯生産組合通常総会をJJA会議室で開き、組合員45人が出席しました。

開会にあたり林組合長は、生産実績及び事業実施内容を含めた挨拶を行い、引き続き、来賓の当JJA小野寺組合長、カルビーポテト株植村弘之常務取締役、カルビー㈱石辺秀規本部長から祝辞が述べられました。

その後、議長に岐阜地区的松井正敏氏を選出し議案審議に入りました。

提出された全議案は、出席

者の満場一致で原案通り可決決定されました。

報告事項の組合員インセンティブ表彰では、地区別上位

3地区（1位 岐阜4・2位

岐阜5・3位 岐阜3）と、個人別上位5人の表彰を行いました。

カルビーの販売の好調が続いておりますが、反面面積の減少が続いているのが現状で、今後、その差を埋めるべくJJAで実施しているアグリサポート事業の推進や作業体系構築、良質加工馬鈴薯生産の原点を今一度見直し、また新たに高収益作物となるような対策に組合員一丸となり目指す事を確認し、総会を終了致しました。

尚、役員の任期満了に伴い、役員改選が行われ、新しい役員が選任されました。

新役員は次の通りです。
(敬称略)

○組合長
林 健志

○副組合長
林 孝広
大友 崇之



総会に出席した組合員のみなさん



開会挨拶する関谷組合長

常呂町種馬鈴薯生産組合（関谷英治組合長）は2月21日、第27回常呂町種馬鈴薯生産組合通常総会をJJA会議室で開き、組合員8人が出席しました。

開会にあたり関谷組合長は、昨年度の生産実績ならびに事業内容を含めた挨拶を行ない、引き続き来賓の当JJA久世和徳理事から祝辞が述べられました。

引き続き議案審議にはり、今後の種馬鈴薯生産について話し合われ、議案第1号から6号まで原案通り可決決定されました。また平成29年度に向けてジャガイモシストセンチュウ拡散防止について



出席した組合員のみなさん

優良種子の供給確保を目指し

種馬鈴薯生産組合

継続した対策の取り組みと、そうか病対策事業の実施、生産技術向上に向けた研修の実施について決定されました。

種馬鈴薯生産組合では今後とも面積及び供給量の確保、優良種子の生産について努力して参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

常呂町甜菜対策協議会（植松孝雄会長）は2月21日、甜菜耕作者女性を対象にした「甜菜女性の研修会」を常呂町多目的センター大ホールで開き、甜菜耕耘者65人と関係機関16人が参加しました。

「女性の目線から見るビート栽培」と題し、日本甜菜製糖㈱農技開発課の佐藤悠子氏を講師に迎え「品種登録に向けた試験」や「ペーパーポットの試験」について講演を頂きました。「品種登録に向けた試験」では、昨年より常呂町でも本格的に裁

常呂町甜菜栽培の「収量・品質」において道内生産者の中から優良生産者が選考されるもの

カルビーポテト㈱主催の生産者キャンペーン受賞式が2月10日、網走鶴雅リゾートホテルで行われました。

この表彰はカルビーポテト

㈱契約者の中で2016年産馬鈴薯栽培の「収量・品質」において道内生産者の中から優良生産者が選考されるもの

常呂地区から2名受賞！

カルビーポテト生産者キャンペーン受賞式

で、常呂地区からの見事2名の生産者が選考されました。受賞されました皆さん、おめでとうございます。

【受賞生産者】※敬称略

○優秀賞

佐藤 聰一

○地区別高反収

吉岡 正人

カルビーポテト株式会社 2016年度生産者表彰キャンペーン表彰式



受賞した佐藤さん夫妻(左)、吉岡さん夫妻(右)

人間ドックで身体の定期点検をしましょう！

- みなさん、ご自分の身体の定期点検は行っていますか？
- 種付け前、収穫前に使用する作業機は必ず整備して、大事に扱っていますよね。人間の身体も同じです。人間ドックの受診で年に1度は、身体の定期点検を行い自分の体を大事にしましょう！
- 特に常呂町は、おいしい食材が豊富で生活習慣病に成り易い方が多いと聞いています。生活習慣病は、自覚症状が無いまま進行していく症状が現れた時は重症化しています。
- 人間ドックを受診し病気の早期発見、早期治療こそがとても大事です。
- 家族みんなで健康に留意し、健康で営農しましょう！



JJA事業計画について説明

一 地区別懇談会 開催

玉葱の播種も始まり、育苗管理作業も忙しくなる中、各地区で多くの組合員が出席し、平成29年度の地区別懇談会が2月24日・27日の2日間、6地区の会場で行われました。

役職員が3班体制で会場を訪れ、平成29年度の事業計画などを説明しました。

29年度の基本方針では、家族経営協定の推進、道路への土砂飛散防止、當農貯金の増強対策、玉葱加工施設の建設検討、新たな人事管理制度の導入、近隣で発生したシロシストセンチュウ対策として車両洗浄施設の建設などについて説明しました。



出席した東浜・土佐地区のみなさん

懇談会では、多くの組合員より貴重な意見や要望が出されました。これらの意見・要望は、理事会で協議します。

尚、今回の出席率は、

70・1%（昨年74・7%）でした。

北見市の「鳥獣被害対策実施隊」による工ゾシカの一斉捕獲が3月5日、北見市内各所で行われました。常呂

自治区においては、北見市から実施隊員に任命された獵友会常呂分会員14人が、吉野方面の山林・林道で農業被害の減少を目的として頭の捕獲を行いました。

治区内では地元獵友会

の協力を頂き、年間300頭余りのエゾシカ駆除を行っております。

エゾシカ 7頭捕獲

一 北見市獵友会 一



一斉捕獲を行った獵友会のみなさん

常呂町 産業振興公社より お知らせ

* 4月より営業時間が
変更になります *

- 4月～11月まで…8時～5時
- 土曜日…8時～12時
- 祝日…8時～5時

■ 営業時間などで不明な点がありましたら
いつでも**54-3308**にご連絡ください。

資材課よりお知らせ ～日直対応について～

- 日直の期間
4月15日(土)～
10月9日(月)までの
土・日曜日、祝日
- 対応時間
8時45分～12時00分



★但し、毎月第4週日曜日【農休日】と
お盆期間【8月15日(火)・16日(水)】は
休業とさせて頂きます。

もう一つは、組合員が運営するためのわかりやすいルールを定めることにあります。(1)購買高による剩余金の分配、(2)品質

19世紀半ば、イギリスの労働者は低賃金による生活苦にあわせて、生活用品の高騰、さらに商品の品質や重量を偽って儲ける悪徳商人が横行するなど劣悪な生活環境におかれていきました。こうした中、1844年、社会運動家ロバート・オウエンの考え方をもとに、イギリスのランカシャー州にあるロツチデールという小都市で織物職人28人が1人1ポンドを出し合い、協同組合を設立することに成功しました。これが世界初の協同組合である「ロツチデール公正先駆者組合」です。その形態は現在の生活協同組合と同じものとされています。

この組合が成功した理由の一つとして、組合員が自ら出資金を拠出し合い、必要なものを協同で調達して分け合う仕組みをとったことです。これは他人任せではなく、自らの暮らしを協同の力で守るということが根底にありました。



ロバート・オウエン
(1771～1858年)
イギリスの社会運動家。協同組合運動の父ともいわれる。

の純良、③取引は市場で行う、④現金取引、⑤組合員の平等（一人一票制）、⑥政治的・宗教的中立の原則、⑦組合員の教育促進、などを運営原則として定めました。これは「ロツチデール原則」と呼ばれ、その後いくつかの修正を経ながら今日の協同組合原則に受け継がれています。

ロツチデール組合の設立から173年後の現在、協同組合は世界で組合員数が10億人を超える組織に成長したのです。

今こそJA!

♪その意義と役割♪

Vol.3



SUBARU

新型XV登場



■XV 1.6i-L EyeSight
AWD CVT

車両本体価格
2,381,400円(税込)～

■XV 2.0i-L EyeSight
AWD CVT

車両本体価格
2,624,400円(税込)～

※PHOTO:2.0i-S EyeSight クールグレーカーキ
ルーフレール+シャックフィンアンテナは
メーカー装着オプション
写真是SUBARU XV プロトタイプによる
イメージで、実際の仕様とは異なる
場合があります。

photo:KCスペシャル
5MT 4WD

車を探すなら
.△で!



お支払い総額
コミコミ
価格!!
99.9万円～

CARRY
JA特別パッケージ

希望小売価格
KKCU-L2 4WD/5MT

取得税／重量税／自賠責／預かり法定費用／登録手続代行料／リサイクル料金／リサイクル資金管理料 すべて含む

ご用命は資材課(54-2300)まで!



うどんの デザイン新!!

常呂産小麦で出来た「うどん」のデザインが新しくなります！是非お買い求め下さい！



(旧)



(新)



常呂堤外地愛護組合 からのお知らせ

常呂川堤外地耕作者 の皆さん 自主規制ルールを 守りましょう！

- * 土砂流出、浸食防止のための耕起を厳禁とする
- * 長芋、ごぼう等の長根類及び玉葱の耕作はしない
- * 堤防管理幅10m及び許可面積以上の使用、目的用途以外の使用はしない

悲惨な農作業事故を 防止 しましょう！

「絶対起こさない」～うちは大丈夫という過信は禁物～

一年間を通して『農作物の蒔き付け・畑の管理・収穫作業などの最盛期』に「農作業事故」が多発する傾向となっております。繁忙期の際には、ちよつとした油断が大怪我に繋がることもありますので、家族皆で声掛けをして未然に事故を防止しましょう。



特に機械を動かす時には、必ず一聲かけましょう！

【ビート苗を移植機械に積み込む時】

うっかり足を滑らしトラックの荷台から転落する事故が毎年発生していますので気をつけましょう！

【離れ地での作業】

家族全員で作業内容を確認し、場所と帰宅時間は家族に伝えましょう！

第69回常呂町農業協同組合通常総会

常呂町農業協同組合、第69回通常総会が下記日程で開催されますので、組合員全員のご出席をお願い致します。

■とき・・・平成29年4月7日（金）午前9時より

■ところ・・・北見市常呂町多目的研修センター

農家のための労災保険

特定農作業従事者とは

加入についてのお問い合わせは、管理課まで

年間農業生産物総販売額300万円以上又は経営耕地面積2ヘクタール以上の規模（この基準を満たす地域営農集団を含む。）で、土地の耕作若しくは開墾、植物の栽培若しくは採取、又は家畜若しくは蚕の飼育の作業を行う自営農業者（労働者以外の家族従事者などを含みます。）であって、次の①から⑤までのいずれかの作業に従事する方をいいます。



① 動力により駆動される機械を使用する作業



② 高さが2メートル以上の箇所における作業



③ サイロ、むろ等の酸素欠乏危険場所における作業



④ 農薬の散布の作業



⑤ 牛、馬、豚に接触し、又は接触するおそれのある作業

保険料について

給付基礎日額とは、労災保険の給付額を算出する基礎となるものです。特別加入を行う方の所得水準に見合った適正な額を申請して頂き、都道府県労働局長が承認した額が給付基礎日額となります。保険料算定基礎額は、給付基礎日額に応じてそれぞれ定められており、特別加入者の保険料については、保険料算定基礎学に保険料率（中小事業主等であれば13/1000）を乗じたものとなります。具体的には表1を参照してください。

※本年度より保険料率（中小事業主等）が変更となります。

表1 給付基礎日額・保険料一覧表

給付基礎日額 A	保険料 算定基礎額 B=A×365日	年間保険料	
		特定農作業従事者 B×9/1000	中小事業主等 B×13/1000
25,000円	9,125,000円	82,125円	118,625円
24,000円	8,760,000円	78,840円	113,880円
22,000円	8,030,000円	72,270円	104,390円
20,000円	7,300,000円	65,700円	94,900円
18,000円	6,570,000円	59,130円	85,410円
16,000円	5,840,000円	52,560円	75,920円
14,000円	5,110,000円	45,990円	66,430円
12,000円	4,380,000円	39,420円	56,940円
10,000円	3,650,000円	32,850円	47,450円
9,000円	3,285,000円	29,565円	42,705円
8,000円	2,920,000円	26,280円	37,960円
7,000円	2,555,000円	22,995円	33,215円
6,000円	2,190,000円	19,710円	28,470円
5,000円	1,825,000円	16,425円	23,725円
4,000円	1,460,000円	13,140円	18,980円
3,500円	1,277,500円	11,493円	16,601円

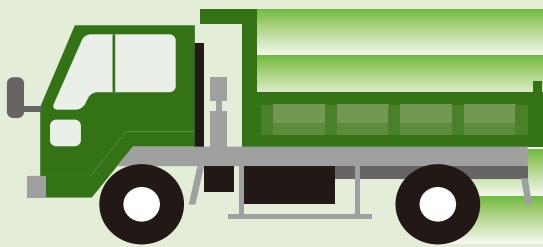
●農作業事故による長期休業・後遺障害事故が増加しています。補償を十分受けられる様に、給付基礎日額の見直しを検討願います。

●万が一、農作業中に事故に遭われた場合については、お早めに「管理課」まで連絡願います。（転院される場合も同様です）

●家族労働者の変更がある場合は、隨時加入・脱退手続きが必要となりますので「管理課」まで報告願います。

(注) 年間保険料の額は、その年度における保険料算定基礎額の総額に千円未満の端数が生じるときは端数を切り捨てた額に保険料率を乗じて計算しますので、給付基礎日額3,500円の場合には、特別加入者1人当たりの年間保険料の額が表1に掲げる額と異なる場合があります。

お申込み期日 4月20日(木)迄→管理課へ提出



積載の際は ご確認下さい!

自動車共済への加入の農業用貨物（ファームダンプなど）で、車検証に車体の形式が「ダンプ」で、備考欄に「積載物品は、土砂等以外のものとする」となっていた場合、土砂などの積載は道路交通法違反となり、土砂等を積載中の事故は、自動車共済の支払対象外となりますので、十分気を付けてください。

登録番号		車体の形状
北11せ×××		ダンプ
~~~~~		
備考		

車検証の車体の  
形状が「ダンプ」と  
なっている。

「その他検査事項」(1) 積載物品は、土砂等以外のものとする。

備考欄に  
**「積載物品は、土砂等  
以外のものとする。」**  
と記載がある。

## ◆組合員の 名義変更◆

(岐阜地区)  
吉岡正人→  
(有)吉岡産業

平成27年の12月より農業  
研修生として常呂町で生活  
を始め、昨年の10月より管  
理課にて勤務させて頂き、  
3月末で退職致しました。  
短い期間ではありました  
が組合員の皆様、職員の方々  
には大変お世話になり、本  
當に感謝しております。  
本年が豊作の年になりま  
すことを心よりお祈り申し  
上げ、退職の挨拶とさせて  
頂きます。  
ありがとうございました。



管理部  
土佐 管理課  
愛弥

## 退職のご挨拶

私は、この間、農業研修生として常呂町で生活を始めました。そこで、吉岡正人の名義で、(有)吉岡産業へ入社することになりました。この機会に、心から感謝の意を表します。

田渕 課長

筆で塗装をするのもなかなか難しいのですが、車のプラモデルを戦闘しながら完成させ、その出来栄えに納得が得られず、スポーツカーやバイクを中心に、休日に部屋にこもっては作っています。小学生のころに、父親からプレゼントされた戦車のプラモデルを戦闘しながら完成させ、それを出来栄えに納得が得られず、スポーツカーやバイクなどをいろいろな分野のプラモデルを作り始めたのがきっかけで、農協に入組してからも「1人1台」を中心、休日に部屋にこもっては作っています。その出来栄えから人間性が見えるのもなかなかいいものです。

子どもが小さいときは、よく触られては壊されてしまうことが多いですが、今は子供も大きくなり、完成品を見て褒めてくれるようになりました。次的作品を作る時の反省になり、工夫につなげています。その出来栄えから人間性が見えるのもなかなかいいのです。

ただ、作り始める時、時間が忘れてしまい、気が付いたら朝ということもたびたびで、最近は正月休みなどまとまった休日でしか作業が出来なくなりました。そのため、朝ということもたびたびで、最近は正月休みなどまとまりません。私のストレスはこうして解消しています。



田渕課長お手製のプラモデル

## ちよと発信 休日の楽しみ

### J A マン コーナー

発信No.40

J A職員からのオススメを  
ジャンルにこだわらずに  
紹介するコーナーです。

## 第1回理事会報告

1. 定款(付属書) 役員選任規程の一部改正について  
原案の通り一部を改正するとともに、総会に付議されることで承認されました。
2. 農業倉庫業務規程の廃止について  
原案の廃止するとともに、総会に付議されることで承認されました。
3. 経営定期点検実施計画の策定について  
原案の通り経営定期点検を実施することで承認されました。
4. 税効果積立金の取崩しについて  
原案の通り取り崩しすることで承認されました。
5. 平成28年度事業決算及び剰余金の処分について  
原案の通り決算及び処分することで承認されました。
6. 貯金担保貸付に伴う農協と理事の契約について  
原案の通り承認することで決定されました。
7. 信用供与の最高限度額の決定について  
次の通りの最高限度額とすることで決定されました。  
○組合員(個人) 15,000万円  
○団体組合員20,000万円  
○員外(個人) 500万円

8. 貸付金利率の最高限度決定について  
原案の貸付金利率を最高限度額とすることで決定されました。
9. 平成29年度特定組合員のクミカン取引の認定について  
原案の通りクミカン取引を認定することで承認されました。
10. 特定組合員担当理事の選任について  
原案の通り担当理事を選任致しました。
11. 資金貸付に伴う農協と理事の契約について  
原案の通り貸付することで決定されました。
12. 平成29年度余裕金の運用方針について  
JA北海道信連への預入を基本に、余裕金の運用をすることで承認されました。
13. 平成29年度第1回地区別懇談会の開催について  
原案の通り開催することで承認されました。

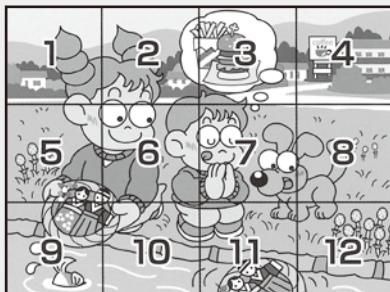
〈報告事項〉

1. 平成28度内部監査業務活動報告について
2. 常呂町農漁協共同給油所決算報告
3. (株)常呂町産業振興公社決算見込み報告
4. 平成29年馬鈴薯作付予定ほ場(シストセンチュウ検診)の結果について
5. 農業委員会開催報告

## 行事予定表

4月1日(土)~4月30日(日)

4月 1日(土)	閉組日	4月18日(火)	第3回定例理事会
4月 5日(水)	南瓜生産組合通常総会	4月21日(金)	常呂町酪農振興会・乳牛検定組合通常総会
4月 7日(金)	第69回JAところ通常総会	4月22日(土)	閉組日
4月 8日(土)	閉組日	4月23日(日)	農休日
4月11日(火)	常呂町農民同盟通常総会	4月29日(土)	昭和の日
4月15日(土)	閉組日		



### 応募方法

答えが解った方は、別紙の応募用紙に答えの番号と広報誌へのご意見・ご感想を記入の上、FAXにてご応募下さい。

抽選で、粗品をプレゼントします。

### 先月の当選者・解答

3月号のクロスワードパズルの答えは「クロッカス」でした。

抽選の結果、次の方々が当選しました。おめでとうございます。

佐藤由美子さん(豊川) 所 壽美さん(岐阜)

※( )内は地区名です。

## まちがい探し

右のイラストには左のイラストと違う部分があります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。

### 読者の声

★大好きな春のにおい…♥  
なぜかワクワク・ウキウキします!!  
(豊川地区・佐藤由美子さん)

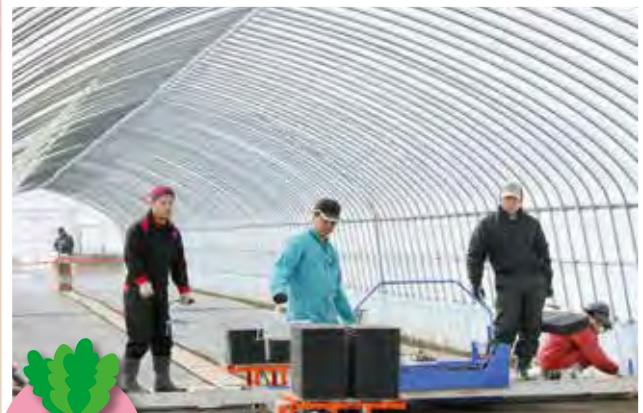
★毎月いろいろな記事が載っているので、楽しみにしています。  
(岐阜地区・所 壽美さん)



# 農作業 Snap



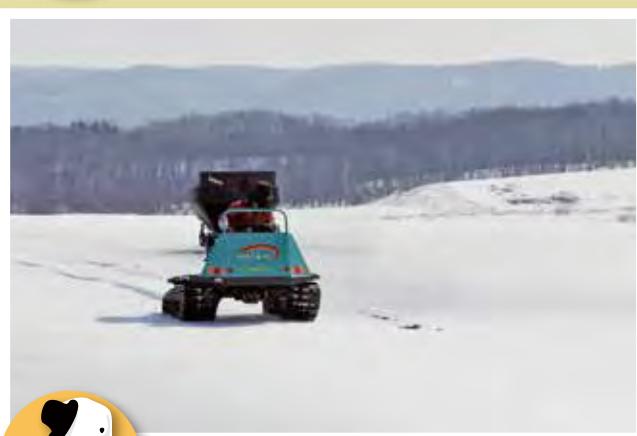
共立地区 安藤 貴彦さん



日吉地区 有ひかり



共立地区 株羽石農場



岐阜地区 山本 将大さん

## 29年度 てん菜育苗センター操業

てん菜育苗センターの操業が3月2日より始まりました。

操業にあたり当JAの石山茂実参事は「寒い中の作業になるので、事故のないよう注意し、本年は災害の無い豊穣の秋を迎えるよう取り組んでいただきたい」と挨拶があり、平成25年度の強い農業づくり事業で導入された自動播種機による播種ラインが一斉に稼働しました。

本年は新規委託者を含め組合員91戸、面積約750ha、約45,000冊のペーパーポットの製造と配送作業を22日まで行いました。



- 3月20日「立春の日」を迎え、暦では春到来ですが、畠はまだ銀世界一色です。少しずつ春の暖かさを感じる中、春の植付け作業に向けた準備作業が着々と進められています。日中の気温差が激しい今の季節、体調管理や事故などに気を付けて頑張りましょう!
- 私事ですが、広報を担当して3年目の春を迎えようとしております。今後も組合員皆様に「楽しく、読んでいただける広報誌」を目指して行きますので、取材などでお伺いした際には、どうぞ宜しくお願い致します。《営農企画課：広報担当》

## 笑顔いっぱい ピカピカの新1年生!

今月号の「笑顔いっぱい」は、岐阜地区的林将吾くん(6歳)とおじいちゃんの隆範さん(64歳)とおばあちゃんの順子さん(61歳)にご登場いただきました。

将吾くんは遊びことが大好きで「小学校に入学したら友達といっぱい遊ぶんだ」と話してくれました。そんな将吾くんにおじいちゃんの隆範さんは「人生まだ始まったばかり。これからも元気にすくすくと育っていってほしい」と笑顔で話してくれました。